

「第9回 国際水素・燃料電池展（FC EXPO）」

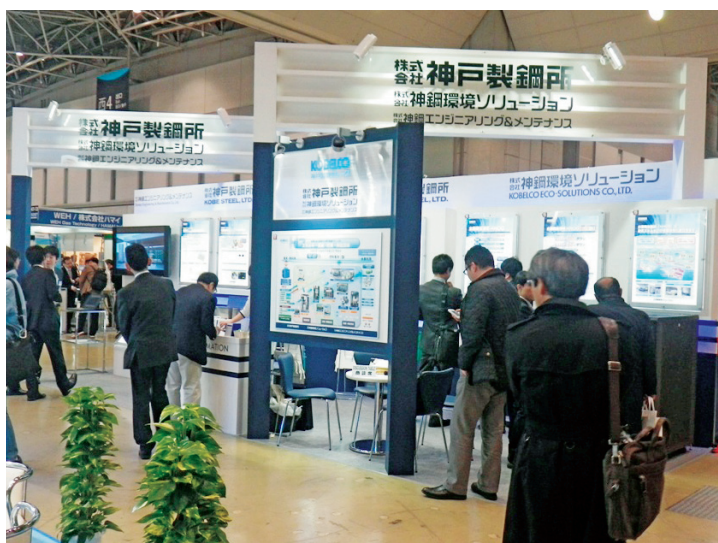
2013年2月27日から3月1日まで、東京ビッグサイトにて開催された「第9回 国際水素・燃料電池展」に高純度水素酸素発生装置「HHOG」を出展しました。本展示会は、燃料電池ならびにその周辺技術を含む国際総合展示会として、同時開催の太陽電池展や二次電池展などの関連技術の展示会とともに、スマートエネルギー Week 2013として開催され、この分野の展示会としては国内最大規模を誇っています。

さらに2015年からは、日本でもいよいよ燃料電池自動車の市販が本格化し、水素ステーションの整備が順次行われることから、本展示会も昨年以上に盛況でした。

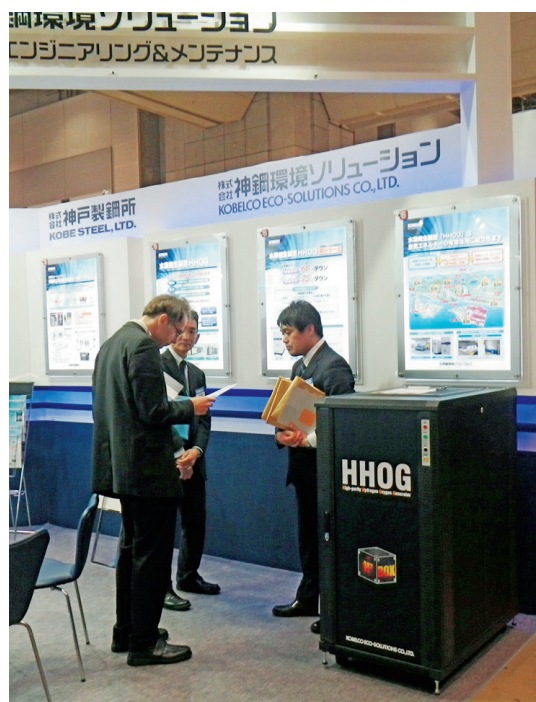
また今回は神戸製鋼所グループとして水素関連製品を纏めて出展したことにより、当社単独で出展した昨年度を上回る多くの方に来場頂き、水素関連分野での神戸製鋼所グループの存在感を実感しました。

今回当社はコンパクト型 HHOG の新製品「H₂ BOX」（水素ボックス）を実機展示するとともに、自然エネルギー（太陽光、小型水力）で発電した電力（変動電力）を水素として貯蔵し活用するシステムの実証事例や、水素ステーションへの納入事例をパネルにて紹介しました。

「H₂ BOX」は、これまでの HHOG に比べて大幅なダウンサイジングを実現し、筐体のデザインも従来の機種とは異なる趣きであることから、多くの来場者の方のご意見や問い合わせ、引合を頂くなど、新製品「H₂ BOX」への来場者の興味の深さを感じた展示会でした。



神戸製鋼所グループブース風景



「H₂ BOX」実機展示